

平成15・16年度研究課題の募集について

平成15・16年度の研究課題を募集します。研究調査委員会規約及び研究グループ細則（会員名簿に記載）を参照して、研究課題申請書を下記の要領で作成し、平成15年3月31日（月）までに郵送（必着）してください。採用課題については学会より研究費の助成が行われます。

課題

- 1) 計画研究 : IMRT(強度変調放射線治療)に関連する研究
- 2) 一般 : 特に分野の制限はありません

平成15・16年度研究課題申請書

研究代表者（ふりがな）:

所属・職名:

住所:

（電話

FAX

e-mail

）

研究課題名:(和文)

(英文)

研究組織（研究代表者及び参加者の氏名、所属）:

研究目的:

研究を必要とする背景:

2年後の研究達成目標:

研究計画概要（具体的に）:

平成15年度、平成16年度

当学会研究費以外の支援経済基盤（班研究など）:

その他（他学会との関係など）:

参考資料（論文など）:

送付先 113-0034 東京都文京区湯島2丁目18番6号（夏目ビル4F）

（株）メディカル サプライ ジャパン 内

日本放射線腫瘍学会 研究調査委員会池田

TEL:03-3818-2177

FAX:03-3815-2644

（注） 本研究会として採択可能な課題は、標準的治療法についてのガイドラインまたはコンセンサス作成、retrospective な調査研究、prospective study を行うための基礎データ作り、その他学会として行うべきと判断された調査研究、などです。多施設共同臨床試験、prospective study、あるいは抗がん剤を用いる臨床試験などは、本委員会の研究に馴染みにくいので、人的・財政的基礎のある組織（例えば JROSG）にまかせるのが妥当と考えています。

(参考)実施中の研究課題、代表者

1年目：

1. ロボット治療における QA：井上武宏
2. 直腸癌局所再発に対する小線源治療の有益性の調査研究：岸和史
3. 休日照射に関する JASTRO ガイドラインの作成：永田靖

2年目：

4. IMRT における QA/QC の確立にむけての研究：幡野和男
5. 定位放射線照射における投与線量の解釈：直居豊
6. 評価線量の統一及びその精度の向上に関する研究：津田政行